

基礎プログラミングⅡ 後期の感想

c107008A 五十嵐俊夫

この基礎プログラミングⅡの講義は、後期の講義の中で私が一番力を入れた講義だと思う。前期の段階で基礎プログラミングの講義が難しいことはわかっていたが、後期の内容はさらに難しくなったと感じた。

Hash、key、value、each、def、downto、upto、times など様々な method を学んだが、正直難しくて、講義の終了段階ではあまり理解することは出来なかった。どの method も講義の終わった後に友人に教えてもらったり、逆に友人に教えたりして様々な method を覚えていくことが出来た。

私が後期の基礎プログラミングの講義で一番興味を持てたのは CGI の講義だった。普段、インターネットや携帯サイトでなにげなく使っていたものを自分が作れるようになるということは、とてもすごいことだと思った。ドロップダウンメニュー、ラジオボタン、チェックボックスなどあったが、CGI は Html とプログラムを連動して動作させるので、どれも難しかった。難しかったが、CGI は、今までのプログラミングより少し面白いと感じたので、今回の自由課題でも私は、CGI を使って検索するプロジェクトのプログラム担当をした。初めは、チェックボックスを使って複数選択が可能な検索プログラムを作りたいと思ったが、時間と自分の技術力の関係でラジオボタンを使って一つだけ検索するプログラムに変更した。後期をもってプログラミングの講義は終るが、もし、また、このような自由課題に取り組むときには、もっと時間を掛けて出来るだけ自分が表現したいものを表現出来るように実力を付けたいと思った。

これからの私の人生でこの基礎プログラミングの知識が役立つかはわからないが、基礎プログラミングで学んだことは、ただ、知識だけでないと私は、考える。この講義で学んだものは、レポートが完成するまでの過程で学んだことの方が多と思う。また、この講義は他の講義と違い友人との協力がとても重要で、私自身もこの講義を通して知り合った友人や前より仲良くなった友人もたくさんいる。この基礎プログラミングを学んだ一年間を思い返すと、この講義により、私のこの一年はとても充実したものだと思った。この講義を通して得たものにより、これからの大学生活もより充実したものになると思う。来週は、この一年の基礎プログラミングの集大成となるので、悔いを残さないようにしっかり取り組みたいと思う。